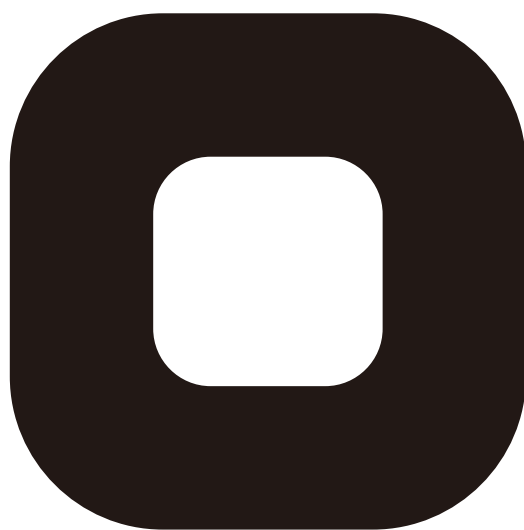


自動ラップ式おむつ回収ボックス

ラッスポン・パケット Y-1

取扱説明書



ラッスポン

はじめに

つかう

かたづける

こんなときは

この取扱説明書をお読みになり、内容をよく理解してからご使用ください。
この取扱説明書はいつまでも大切に保管してください。

もくじ

はじめに

ご使用になる前に	3
製品について	3
説明書について	3
安全にご使用いただくために	4
部品・付属品のご確認・消耗品のご紹介	7
各部のなまえ	8

つかう

ACアダプターを取り付ける	9
パケット専用BOSフィルムを取り付ける	10
パケット専用BOSフィルムの交換	12
おむつ回収ボックスを使う	13
キャストのロック・解除の仕方	14

かたづける

お手入れをする	15
日常のお手入れ	15
内部が汚れたとき	15
保管をする	16
保管をする場所について	16

こんなときは

表示部の表示について	17
困ったときには	20
正しくラップしなす	20
使用途中のフィルムの取りはずし方法	21
仕様	22
保証とアフターサービス	23

ご使用になる前に

このたびは、当社の自動ラップ式おむつ回収ボックス「ラップオン・ポケット Y-1」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書では、製品の正しい取り扱い方法と簡単な点検、お手入れ方法などについて説明しています。

安全にご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、正しくご使用ください。(取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負えませんので、ご注意ください。)

製品について






- この製品は、おむつやゴミなどを衛生的に処理できる、自動ラップ式のおむつ回収ボックスです。
- おむつ、ゴミなどを1回毎にフィルムでラップすることで、「きれい、かんたん、におわない」おむつ回収ボックスとして使用できます。
- 本体だけではラップはできません。必ず専用のポケット専用BOSフィルムをご使用ください。
- ラップに使うポケット専用BOSフィルムは消耗品(別売)です。
- ご使用時などに、各部品等に指などをはさまない様にお気をつけください。
- ご使用にあたり、わからないことやご質問などがあれば、お買い上げの販売店、もしくはラップオンセイフティーコールにお問い合わせください。
- 本製品は日本国内専用です。







説明書について










- この説明書は、この製品をご使用になる方がいつでも読める場所に大切に保管してください。また、紛失や破損したときは、お買い上げの販売店から新しい取扱説明書をご購入ください。
- 製品の改良のため、この取扱説明書の内容を予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書や警告ラベルの図は、わかりやすくするために、形状の一部を省略または抽象化しているため、現物とは多少異なることがあります。なお、図示した表示の値などは一例です。
- この製品を譲渡されるときは、この取扱説明書およびハンディ・マニュアルも一緒にお渡しください。
- この取扱説明書の知的所有権は当社に帰属します。当社に無断で内容の一部または全部を複製することを禁じます。

安全にご使用いただくために

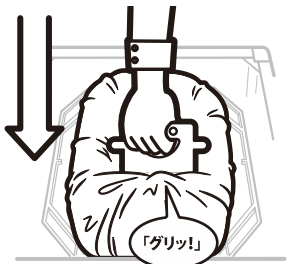
ご使用の前に、この「安全にご使用いただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

注意事項の表示と意味		お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。	
 警告	この表示を無視して誤った使いかたをすると「人が死亡または重傷などを負う可能性がある」内容を示しています。		このような記号は、してはいけない「禁止」の内容です。 左図は「分解禁止」を示します。
	 注意	この表示を無視して誤った使いかたをすると「人がけがをする可能性があるか、物的損害が発生する」内容を示しています。	
			このような記号は、指示に基づく行為を「強制」する内容です。 「電源プラグ抜く」を示しています。

 警告		
 必ず守る 電源プラグは交流100Vのコンセントに確実に差し込む 差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。	 必ず守る 電源コード、ACアダプターは指定のもの以外は使用しない 機械の破損の原因や危険を伴います。	 禁止 電源コードをステーブルや釘、針金などで固定しない 電源コードが傷つき、感電やショート、火災の原因になります。
 ぬれ手禁止 ぬれた手で電源プラグやスイッチに触らない 感電の原因になります。	 水ぬれ禁止 製品に直接、水をかけない 感電の原因になります。	

 警告		
<p style="text-align: center;"> 禁止</p> <p>コード類、プラグ類を破損するようなことはしない</p> <p>傷つけない。加工しない。高温部に近づけない。無理に曲げない。ねじったり引っ張ったり重いものを載せたり、束ねたりしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 傷んだまま使用すると、感電やショート、火災の原因になります。 ● 抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。 ● 電源コード等の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。 	<p style="text-align: center;"> 分解禁止</p> <p>むやみに分解や修理・改造をしない</p> <p>製品内部には高い電圧がかかっており、感電や発火、誤作動によるけがの原因になります。</p>	<p style="text-align: center;"> 禁止</p> <p>雷が鳴ったら、本体や電源プラグに触れない</p> <p>感電の恐れがあります。</p>
<p style="text-align: center;"> 必ず守る</p> <p>電源プラグのほこりは定期的に掃除する</p> <p>ほこりがたまると、絶縁不良となり、発熱して火災の原因になります。1ヶ月に1回は電源プラグをコンセントから抜き、ほこりを掃除してください。</p>	<p style="text-align: center;"> プラグを抜く</p> <p>お手入れ・点検のときは、電源プラグを抜く</p> <p>電源プラグをコンセントから抜かないと、感電やけがの原因になります。</p>	<p style="text-align: center;"> プラグを抜く</p> <p>長期間使用しないときには電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>絶縁劣化による感電・ろう電火災の原因になります。</p>
<p style="text-align: center;"> 火気厳禁</p> <p>・火気の近くには設置しない</p> <p>・可燃性のものや火のついたタバコなどを投入しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 製品の変形によるショートや発火、汚物のもれの原因になります。 ● ストーブの近くではご注意ください。 	<p style="text-align: center;"> 必ず守る</p> <p>水平で安定した場所に設置し、キャスターをロックする</p> <p>不安定な場所に設置すると転倒してけがの原因になります。</p>	

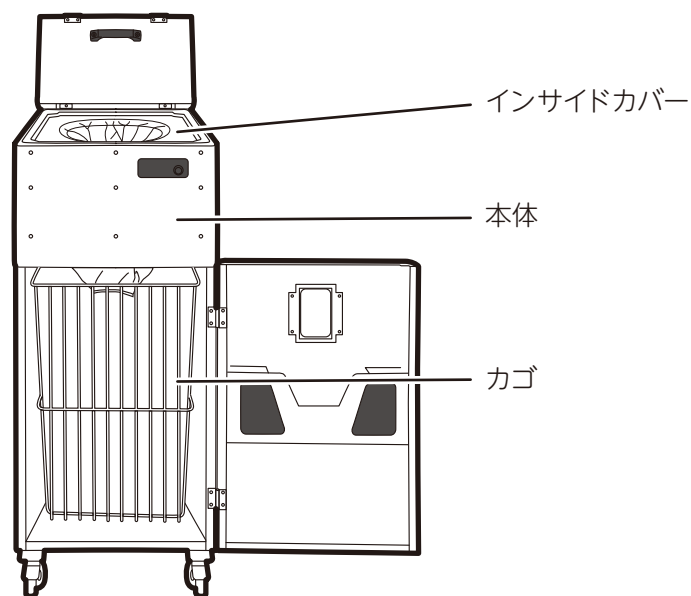
安全にご使用いただくために(つづき)

⚠ 注意		
<p>❗ 必ず守る</p> <p>ご使用前に必ず、ポケット専用BOSフィルムの有無を確認する</p> <p>ポケット専用BOSフィルムのない状態で使用すると、汚物がもれて製品故障の原因になります。また、空運転となりヒーター故障の原因になります。</p>	<p>🚫 禁止</p> <p>お手入れのときは、うすめた中性洗剤を使用し、次のものは使用しない(酸性・アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーなど)</p> <p>製品が破損し、けがの原因になります。また、製品の変形、変色の原因になります。</p>	<p>🚫 禁止</p> <p>次の場所で製品を設置・使用・保管しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ちりやほこりが多い場所 ・ 浴室など湿度が80%を超える場所 ・ 雨や直射日光があたる場所 <p>このような場所で設置・使用・保管すると、故障の原因になります。</p>
<p>🚫 禁止</p> <p>ポケット専用BOSフィルム以外は使用しない</p> <p>他のフィルムを使用すると、製品内部に巻き込まれたり、汚物がもれるなど、故障の原因になります。</p>	<p>🚫 禁止</p> <p>電源プラグをつないだまま移動させない</p> <p>コードに引っかかり転倒してけがをしたり、コード断線やショートの原因になります。</p>	<p>❗ 必ず守る</p> <p>床に凸凹(でこぼこ)がある場所には置かない</p> <p>製品が破損する原因になります。</p>
<p>❗ 必ず守る</p> <p>フィルムはジグリンを使用して左右のローラーにしっかり差し込む。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>ジグリンを使用して、しっかり差し込まないと、フィルムが外れたり、左右のバランスが悪くなり、ラップ不良の原因になります。</p>	<p>❗ 必ず守る</p> <p>新しいポケット専用BOSフィルムを取り付けたら必ず、フィルムの初期圧着を行う</p> <p>初期圧着をしないと袋の底が圧着されていないために汚物がもれて製品故障の原因になります。</p>	<p>❗ 必ず守る</p> <p>おむつは上限表示よりも上にははみ出さないように入れる</p> <p>フィルムの圧着部分におむつの一部が挟まり、正常に圧着ができない場合があります。</p>
		<p>❗ 必ず守る</p> <p>フィルム送り動作はおむつが入っていない状態で行う</p> <p>おむつが入っていると、ローラーからフィルムが外れてしまう場合があります。</p>

部品・付属品のご確認・消耗品のご紹介

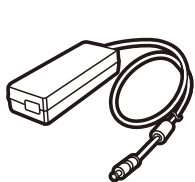
部品・付属品のご確認

- この製品には、あらかじめ以下の部品・付属品が同梱されています。
- ご使用になる前に部品・付属品が揃っているかご確認ください。万が一、足りないときや破損していたときは、ただちにお買い上げの販売店にお知らせください。

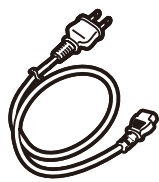


はじめに

付属品



ACアダプター 1個



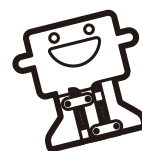
電源コード 1本



取扱説明書 1冊



ハンディマニュアル 1枚



ジグリン 1個



ユーザー登録
ハガキ 1枚



保証書 1枚

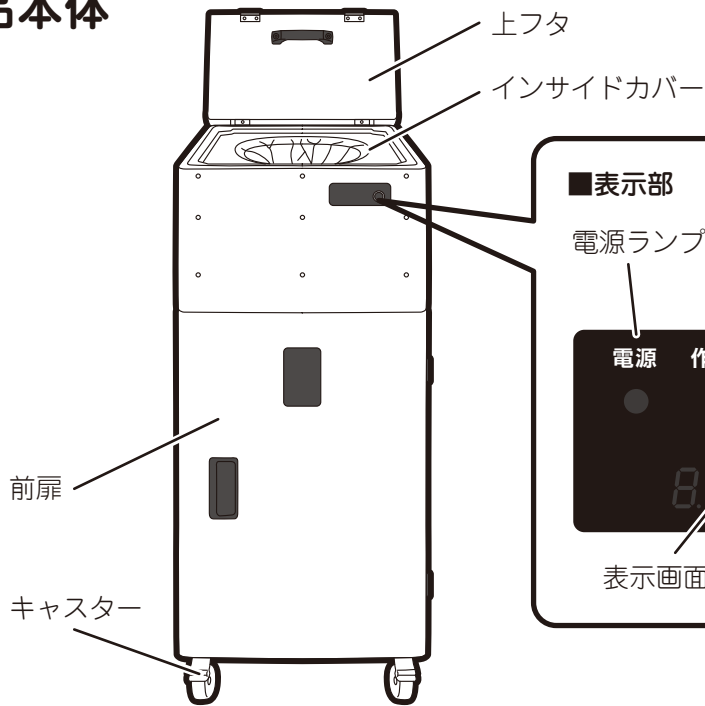
消耗品 ※別売り



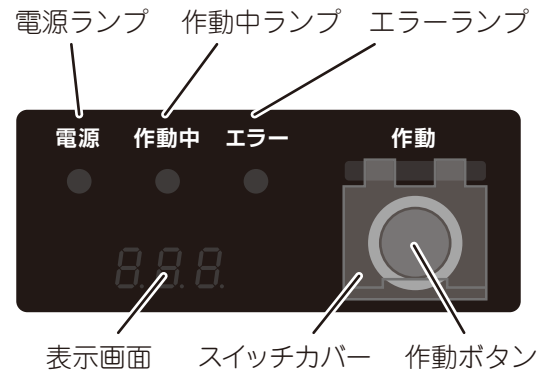
ポケット専用BOSフィルム
(約68回分) 1本
品番:C0F1BY25J

各部のなまえ

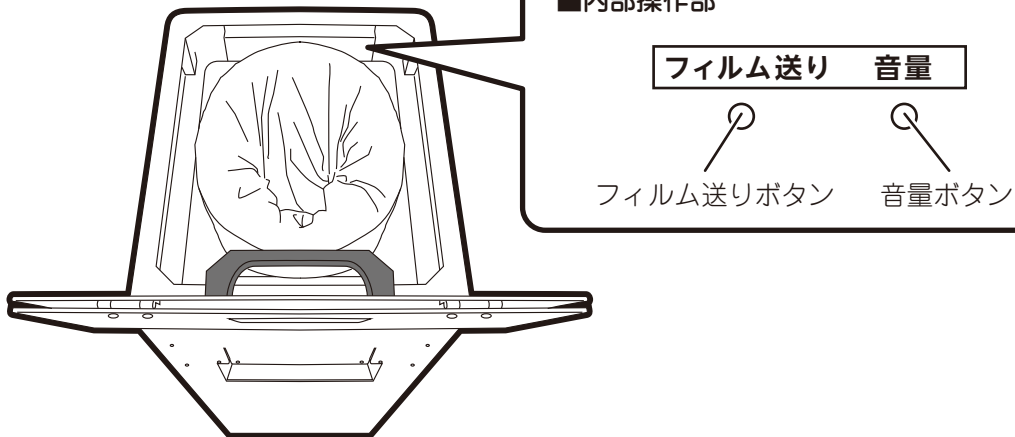
製品本体



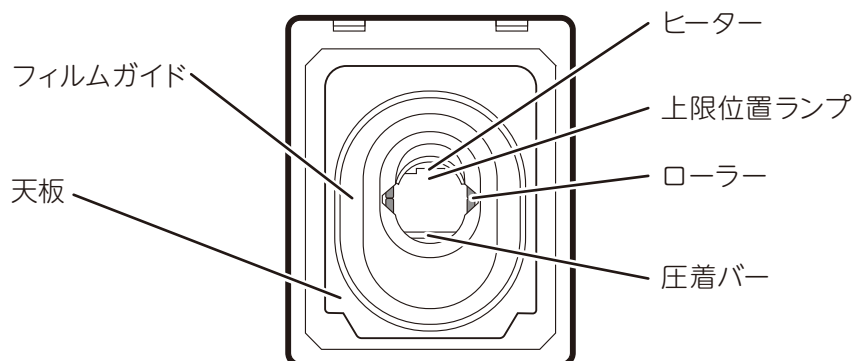
■表示部



■内部操作部

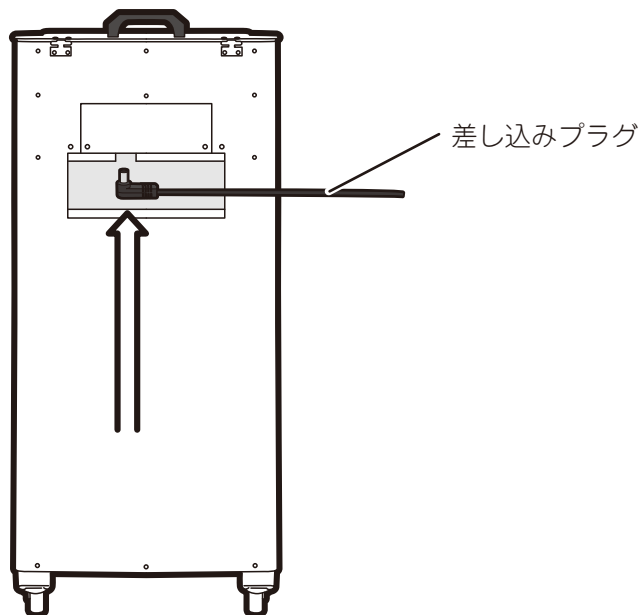


インサイドカバーを取り外したところ



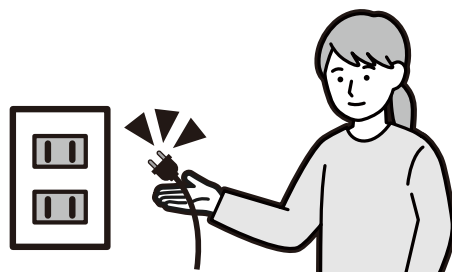
ACアダプターを取り付ける

- 1 差し込みプラグは、コードを傷つけたり、無理に曲げたりしないようにしっかりと奥まで差し込んでください。



【うしろ側】

- 2 ACアダプターのプラグをコンセントに差し込んでください。



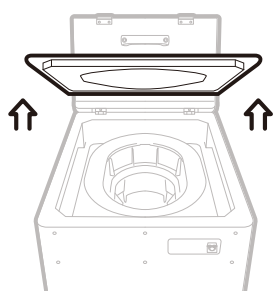
つかう

ポケット専用BOSフィルムを取り付ける

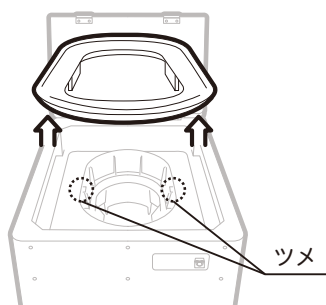
- ラップ機能を発揮させるためポケット専用BOSフィルムを正しく取り付けてください。
- ポケット専用BOSフィルム以外は使用しないでください。

1 電源を抜く

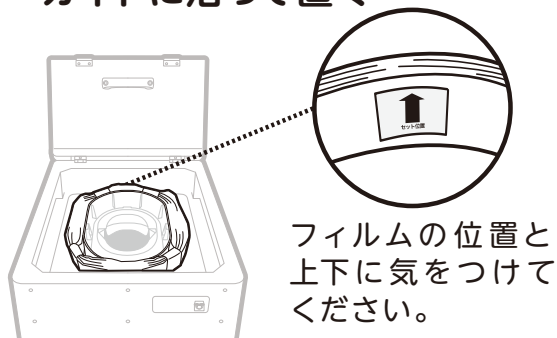
2 「インサイドカバー」を取り外す



3 ツメ(2カ所)を外し、「フィルムガイド」を上へ抜く

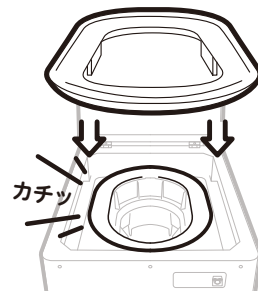


4 「ポケット専用BOSフィルム」をガイドに沿って置く

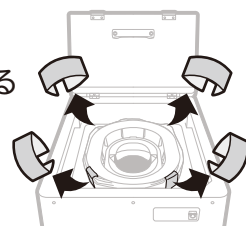


5 ③で外した「フィルムガイド」を取り付ける

「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

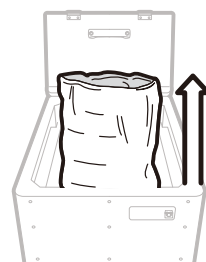


6 パケット専用BOSフィルムに4カ所ある「結束バンド」を取り外す

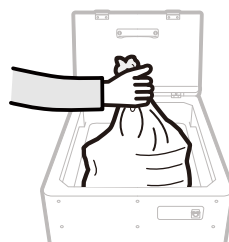


7 「ポケット専用BOSフィルム」を押し込む

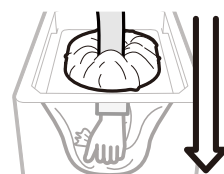
① フィルム外側のフィルム端を持ちフィルムガイド上端からおおよそ30cm上までフィルムを伸ばします。



② フィルムの上部をひとまとめにつまみます。



③ 手に持ったフィルムを投入口の中に押し込みます。伸ばしたフィルムをたるみなく奥まで押し込んでください。

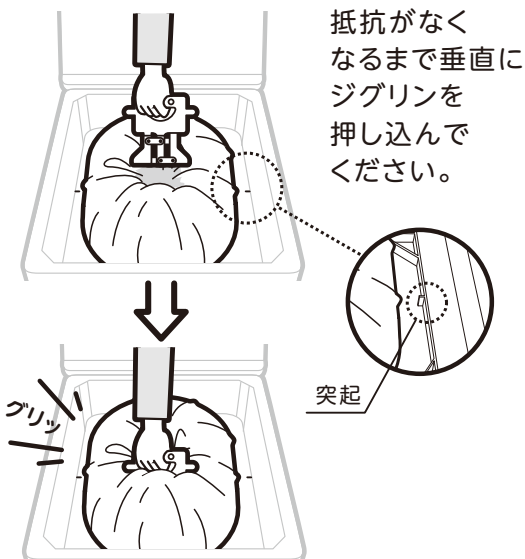
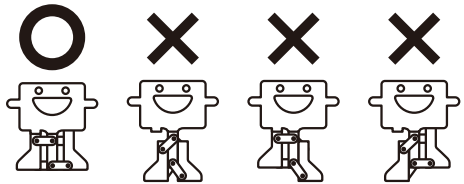


8

「天板」の突起に合わせて
「ジグリン」を押し込む



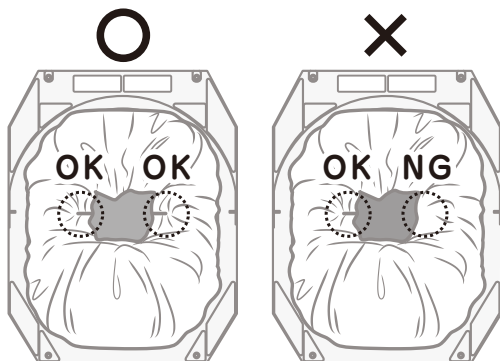
フィルムをセットする時のジグリンの形は図のようにしてください。



9

「ジグリン」を引き上げる

フィルムがきちんとセットされていることを確認してください。



左右のローラーにフィルムが挟まれている

片側のローラーにフィルムが挟まれていない

10

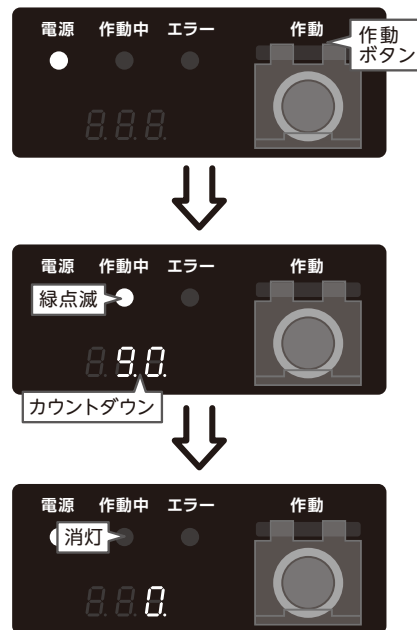
上フタを閉め、電源を入れる。
上フタを開け、フィルム送りボタンを押し、フィルム送りが停止するまで押し続ける
(約3秒)

11

インサイドカバーを取り付け、上フタを閉じる。

「表示部」の作動ボタンを約1秒押し、初期圧着をする
ラップ動作中は作動中ランプが緑に点滅します。

※この操作を行わないと、袋の底が圧着されません。



ラップ動作は約90秒かかります。
表示画面にラップ完了までの残り時間の目安(約90秒のカウントダウン)が表示されます。
また、ラップ動作終了時には「ピッピッピ」と音が鳴ります。
表示部の作動中ランプが消灯します。

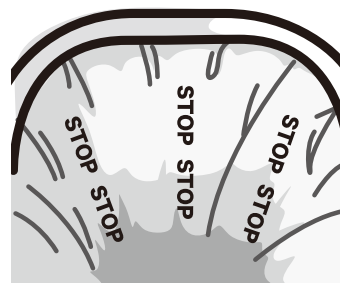
12

「表示部」の動作中ランプが消灯したら切り離されたフィルムを取り出し、
パケット専用BOSフィルムの取り付けは完了です。

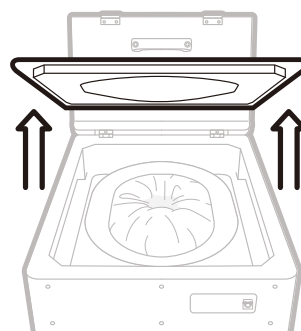
ポケット専用BOSフィルムの交換

フィルムに「STOP」マークが出たら

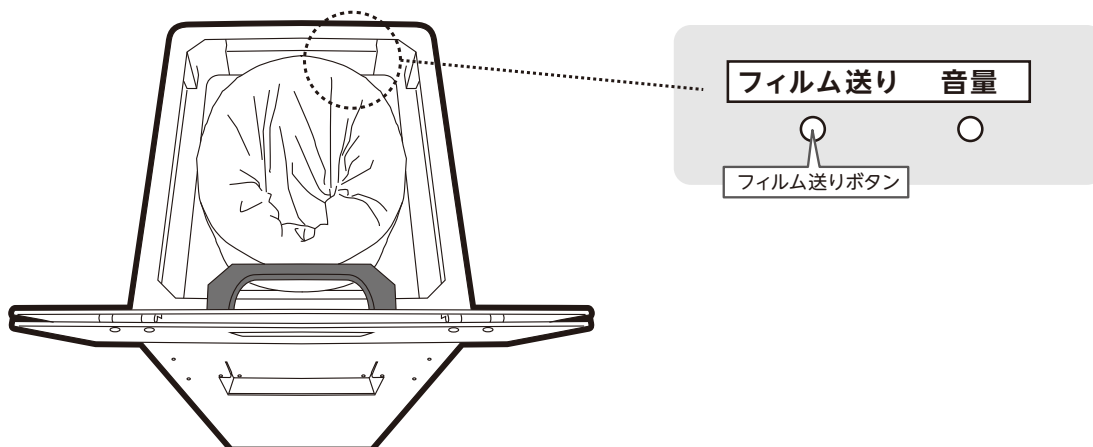
- 1 すみやかに「ポケット専用BOSフィルム」を交換する
ラップ動作が完了しているのを確認してから「ポケット専用BOSフィルム」を交換してください。



- 2 上フタを開け、「インサイドカバー」を取り出す



- 3 「内部操作部」のフィルム送りボタンを押す
フィルム送りボタンを押し続けるとフィルムが約20cm送り出されます。
フィルムがなくなるまで繰り返し操作をしてください。



- 4 ポケット専用BOSフィルムを取り付ける
10～11ページ「ポケット専用BOSフィルムを取り付ける」の手順をご覧ください。

おむつ回収ボックスを使う

- 使用時は電源プラグをコンセントに差してください。
- タバコや鋭利なものなどは入れないでください。
- カゴが満杯になっていないか確認し、満杯の場合は取り出してください。

ご使用前に確認してください

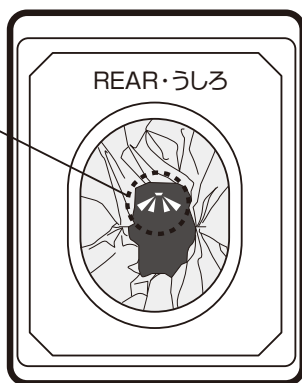
- 「表示部」の作動中ランプが消灯していることを確認してください。
- フィルムの有無を確認し、フィルムに赤い「STOP」マークが出ていたら、ポケット専用BOSフィルムの交換(12ページ)を行ってください。

1 上フタを開けて、使用したおむつをフィルム内に投入する

投入上限は、上限位置ランプ(赤点灯)までです。上限位置ランプより上に出ると圧着時に挟み込んでしまうので、上限位置ランプより奥まで押し込んでください。

上限位置ランプ

※前扉が開いていると上限表示が点灯しません。



2 上フタを閉じて、前面の「作動ボタン」を約1秒押してください。

ラップ動作がはじまりますので、上フタを開けないでください。

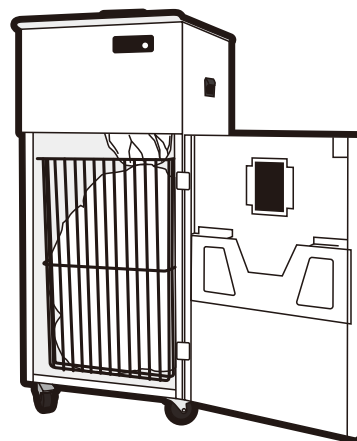


※ 作動ボタンを押して、処理が始まった状態で上フタまたは前扉を開けるとエラーとなり、処理が停止します。

3 表示画面のカウントダウンが0になると「ピッピッピッ」と音が鳴ります。ラップされたおむつは下のカゴに落ちます。



4 回収するときは前面の扉を開けてカゴを取り出して回収してください。



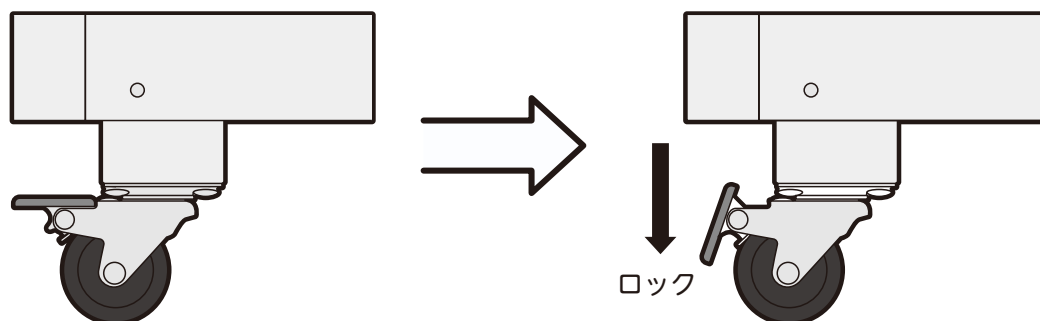
つかう

キャスターのロック・解除の仕方

本機にはロック可能なキャスターを装備しています。本機を固定するときにご使用ください。傾斜地での設置は、キャスターをロックしていても、すべり出すことがありますので、ロープ掛けやキャスターロック以外の方法による固定が必要です。

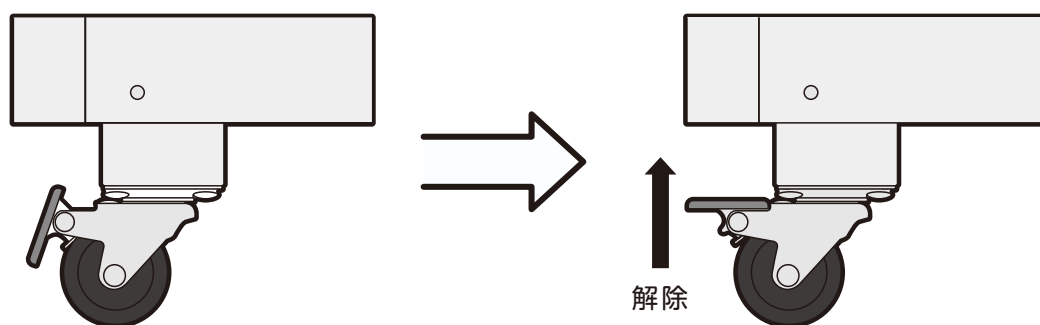
1 キャスターをロックする場合

ロックレバーを下げるとキャスターはロックされます。
(必ず本機が移動しないことを確認してください。)



2 キャスターのロックを解除する場合

ロックレバーを上げると解除されます。



つかう

お手入れをする

製品をいつまでも清潔にご使用いただけるよう、ご使用ごとにお手入れをしてください。

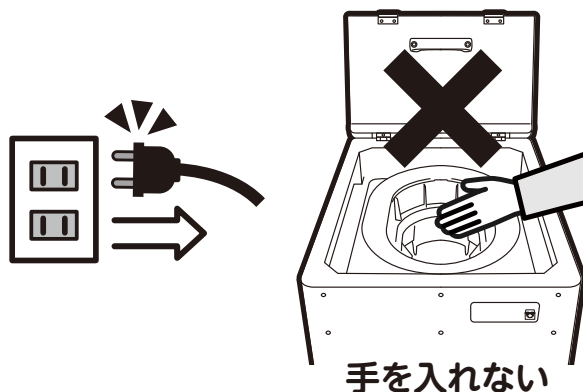
- お手入れ・点検のときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグのほこりは定期的に掃除してください。
- 本体に直接水をかけないでください。
- お手入れのときは、酸性・アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーなどは使用しないでください。
- お手入れが終わったら、フィルムガイド・インサイドカバーを正しく取り付けて使用してください。

日常のお手入れ

- 軽い汚れを落とすには、硬めに絞ったやわらかい布で水ぶきにしてください。
- ひどい汚れを落とすには、うすめた台所用洗剤(中性)を含ませたやわらかい布でふき取ってください。その後、水ぶきしてください。

内部が汚れたとき

内部が汚物で汚れたときは、ヒーターおよび圧着バー周りには手を入れず、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店、もしくはラップオンセイフティーコールにご相談ください。



保管をする

- 15ページの「お手入れをする」を参考にフィルムガイド・インサイドカバーなどの汚れをふき取ってから保管してください。
- お手入れや点検のとき、長期間使用しないとき、保管するときには電源プラグをコンセントから抜いてください。
- カゴにラップ済み袋が残っているときには、ラップ済み袋を捨ててください。
- ラップ済み袋は、長期保管すると圧着部の劣化により臭いが漏れる場合もございますので、早めの処分をお願いします。

保管する場所について

室温が0℃～+40℃で、湿度の低い屋内が最適です。


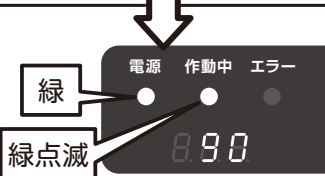

⚠ 注意

次のような場所に製品を保管しないでください。

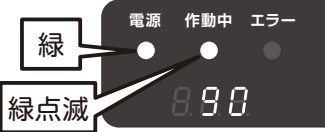

- ちりやほこりが多い場所
- 浴室など湿度が80%を超える場所
- 雨や直射日光が当たる場所

表示部の表示について

使用時の表示

表示	状況	内容
	使用可	電源ランプが緑色に点灯します。
おむつや汚物を入れたあと、表示部の作動ボタンを約1秒押します。		
	ラップ動作中	作動中ランプが緑に点滅します。表示画面にラップ処理完了までの残り時間の目安が表示されます。ラップしてますので、しばらくお待ちください。 ※ラップ動作は約90秒かかります。
	使用可	作動中ランプが消灯し、「ピッピッピッ」と音が鳴るとラップ完了です。

再ラップ動作時の表示

表示	状況	内容
	再ラップ動作中	ラップ動作中に何らかの理由により動作が中断された時は、再度電源が入った時に自動でラップ動作が再開されます。圧着バーが閉じられる前に中断された場合、ラップ動作は再開されず、圧着バーが開いて待機状態となります。電源ランプが緑に点灯し、作動中ランプが緑に点滅します。
	使用可	作動中ランプが消灯し、「ピッピッピッ」と音が鳴るとラップ完了です。

表示部の表示について(つづき)

パケット専用BOSフィルムの取り付け後の表示

表示	状況	内容
作動ボタンを押します。		
	機械作動中	作動中ランプが緑に点滅します。表示画面にラップ処理完了までの残り時間の目安が表示されます。ラップをしていますので、しばらくお待ちください。 ※ラップ動作は約90秒かかります。
	使用可	作動中ランプが消灯し、「ピッピッピッ」と音が鳴るとラップ完了です。

エラー発生時

表示	確認してください	対処方法
	表示されたエラーコードが「E.22」「E.23」「E.24」の場合	⇒「ピピピピピー」という音が3回繰り返し鳴り、「異物が確認されました。異物を取り除き、もう一度作動ボタンを押してください。」とメッセージが流れますので、圧着位置付近にある異物を取り除き、その後、作動ボタンを押してください。
	表示されたエラーコードが「E.81」「E.82」の場合	⇒「ピピピピピー」という音が3回繰り返し鳴りますので、上フタ、前扉を閉じてください。
	表示されたエラーコードが「E.72」の場合	⇒「ピピピピピー」という音が3回繰り返し鳴り、「バッテリーを充電してください。」とメッセージが流れますので、専用バッテリーを充電してください。
	上記以外の場合	⇒お買い上げの販売店にご連絡ください。

困ったときには

下記の処理をおこなってもうまくいかない場合、記載のない症状がおこった場合は、お買い上げの販売店または、ラップオンセイフティーコールへご連絡ください。

■表示部



■内部操作部



各ボタンの説明

- 音量ボタン** 0(無音)~3まで音量を調節します。
※無音にしてもエラーのメッセージは流れます。
- 作動ボタン** 長押しすると処理を開始します。
- フィルム送りボタン**
ポケット専用BOSフィルムを交換する時に残っているフィルムを送り出します。

こんなとき		確認してください	対処方法
ラップオン・ポケットY-1の状態	電源が入らない (表示部の電源ランプが点灯しない)	停電していませんか。 ブレーカーが落ちていませんか。	⇒ブレーカーが落ちている場合は、コンセントから電源プラグを抜いた後、ブレーカーを入れ、電源プラグを差し込んでください。
		電源コード、プラグが抜けていませんか。	⇒電源コード、プラグを本体とコンセントにしっかり差し込んでください。
		上記以外の場合	⇒お買い上げの販売店にご連絡ください。
	表示部の作動ボタンを長押ししてもラップしない	表示部の電源ランプ(緑)が消えていませんか。	⇒電源が入っていません。 上の「電源が入らない」をご覧ください。
		電源プラグを差した後すぐに表示部の作動ボタンを押していませんか。	⇒電源プラグをコンセントに差した後10秒ほど待ち、表示部の電源ランプが緑色に点灯することを確認してから表示部の作動ボタンを約1秒長押ししてください。
「表示部の表示について」(17、18ページ)に載っていない表示が出る	表示部のエラーランプが点滅していませんか。	⇒18ページの「表示部の表示について」の「エラー発生時」をご覧ください。	
	上記以外の場合	⇒お買い上げの販売店にご連絡ください。	
使用中	設置中のフィルムに赤い「STOP」マークが出た		⇒ポケット専用BOSフィルムの交換時期です。 12ページ「ポケット専用BOSフィルムの交換」をご覧ください。

こんなときは

困ったときには(つづき)

こんなとき		確認してください	対処方法
使用中	中のフィルムが破れている		⇒ 表示部の作動ボタンを約1秒長押しし、1回分空送りしてください。その後、新たに出てきたフィルムが破れていないことを確認してから使用を開始してください。
	ラップ中に停電になった		⇒ 停電が回復するとラップを再開しますので、ラップが完了し、フィルムが切り離されるまで無理にひっぱらないでください。
	袋が切り離されない または、切れにくい	上からのぞいて、異物がない はさまっていませんか。	⇒ もう一度、表示部の作動ボタンを約1秒長押ししてください(1回分、空送りします)。切り離された袋は下記「正しくラップをしなおす」に従って処理してください。
		フィルムがヒーターに貼り付いていませんか。	⇒ フィルムをヒーターから剥がし、乾燥した布等で清掃してください。
		上記以外の場合	⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。
	内容物が落下した	パケット専用BOSフィルム交換後、作動ボタンを押し忘れていませんか。	⇒ 下記の「正しくラップをしなおす」に従ってください。
		ラップ済みフィルムに穴が開いていませんか。	⇒ 下記の「正しくラップをしなおす」に従ってください。
	うまくラップできない	フィルムがローラーからはずれていませんか。	⇒ 11ページ「パケット専用BOSフィルムを取り付ける」の⑧、⑨の方法でジグリンを使ってフィルムをローラーに挟んでください。
		上記以外の場合	⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。

正しくラップをしなおす

- ①ラップをしなおしたい袋を開け、余分な空気を抜き、フィルムの中に入れる。
 - ②表示部の作動ボタンを約1秒長押しし、通常通りラップする。
- 汚物でラップポン・パケット Y-1が汚れた場合は、14ページ「お手入れをする」をご覧ください。

こんなとき		確認してください	対処方法
付属品・消耗品	付属品が揃っていない	7ページ「付属品のご確認・消耗品のご紹介」で確認できます。	⇒ 揃っていない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
	付属品をなくした・壊れた、消耗品がなくなった		⇒ お買い上げの販売店にご連絡ください。
こげ臭い・煙が出る			⇒ ただちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。その後、お買い上げの販売店にご連絡ください。

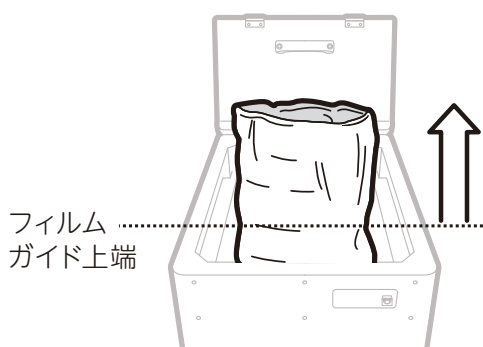
使用途中のフィルムの取り外し方法

1 ハサミを準備する



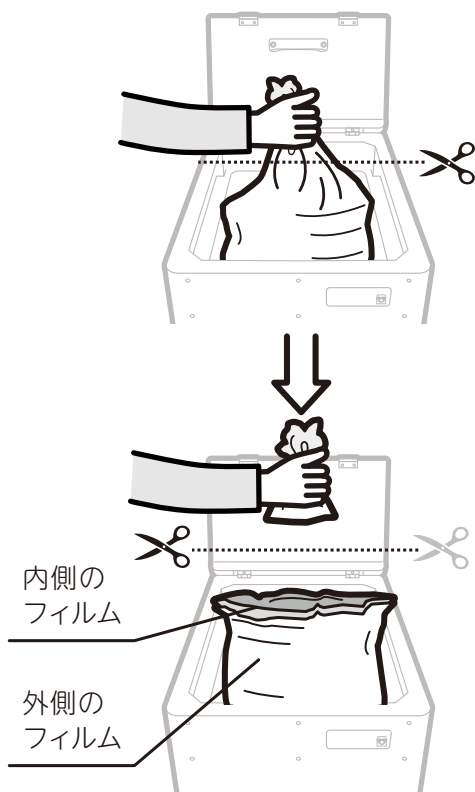
2 フィルムの外側を持ち上げる

フィルムガイド上端からおよそ40cmの高さまで持ち上げてください。



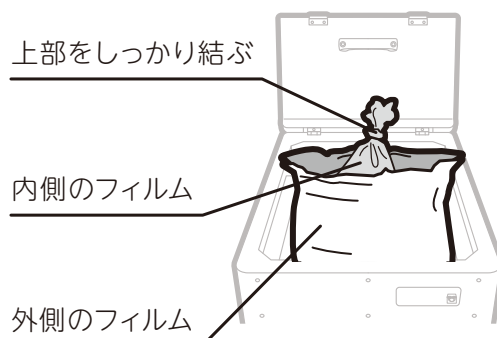
3 フィルムの上部をハサミで切断する

フィルムが内側と外側の2つに分かれます。

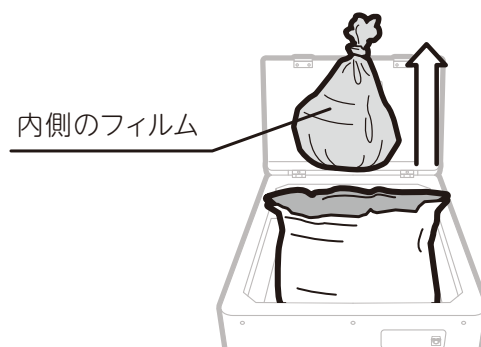


4 内容物が入っている場合 内容物が飛び出さないように しっかりと内側のフィルムを結ぶ

できるだけ中の空気の量を
少なくしてください。



5 内側のフィルムをローラーから 引き抜き、取り外します。



6 パケット専用BOSフィルムを 取り付ける場合は、10ページの 「パケット専用BOSフィルムを 取り付ける」⑦からご覧ください。

こんなときは

仕様

項目		仕様
製品名		ラップポン・パケット Y-1
品番		PCSEY102JH
材質	本体	スチール
	インサイドカバー	ポリプロピレン樹脂
電源	入力電圧	AC100V、50・60Hz(ACアダプター) またはDC14.8V(専用バッテリー)
消費電力		動作時 75W以下、待機時5W以下
寸法		400mm(幅)×500mm(奥行)×943mm(高さ)
質量		約32kg
周囲温度	動作時	0℃～+40℃
	非動作時	-20℃～+60℃
周囲湿度	動作時	20～80%(ただし、結露なきこと)
	非動作時	5～95%(ただし、結露なきこと)
周囲雰囲気		腐食性ガスの無いこと
安全機能		挟み込み防止機能 ^{※1}

※1 挟み込み防止機能は、上フタ、前扉の開閉を検知し、両方が閉じていないと作動しない機能です。

この仕様は予告なく変更することがあります。

廃棄上のご注意

該当する自治体の分別ルールに従って廃棄してください。

保証とアフターサービス

ユーザー登録していない場合、保証書は無効となります。

右記ホームページより必ず登録をしてください。

<https://wrappon.com/register>



保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

保証書に記載通り

定期交換部品について

この製品の定期交換部品(ヒーターおよび圧着バーのゴム)の交換は約3000回の使用が目安です。

●熱圧着でのラップに必要な「ヒーター」「圧着ゴム」は消耗部材です。

ご使用が増すごとに劣化する部材ですので、交換が必要になります。

お買い上げの販売店、またはラップポン・セイフティーコールにお問い合わせください。

定期点検

この製品を安全にご使用いただくためには、正しい操作と定期的な整備をおすすめします。

定期点検整備の費用については、お買い上げの販売店またはラップポン・セイフティーコールにお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

17~20ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、表示部のエラー表示の状態をひかえて、本体より電源コードを抜いてから、お買い上げの販売店またはラップポン・セイフティーコールにご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しまして保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、引取修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。※基本的に引取修理となります。

保証期間内でも下記の場合は有料修理となります。

- 1)本保証書のご提示がない場合。
- 2)本保証書にシリアル番号、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 3)お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取扱いによる故障または損傷。
- 4)火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障または損傷。
- 5)当社以外による不当な修理や改造に起因する故障及び損傷。
- 6)取扱説明書と異なる不適切な取扱いまたは使用による故障及び損傷。
- 7)付属品、添付品、消耗品などの損傷および汚れ。
- 8)指定外の電源(電圧、周波数)変動による故障及び損傷。
- 9)訪問修理可能なものについて、お客様が訪問修理を希望される場合。

保証とアフターサービス

ラップオン・セイフティーコールへご連絡いただく前に下記をご準備ください。

1.保証書

保証書に記載されている「シリアル番号」「お買い上げ日」「販売店名」をお伝えください。

※保証書に記載の保証期間内に故障した場合、保証書をご提示いただければ無料修理を行います。

また、保証期間内であっても保証書に記載の無料修理規定対象外の場合は有料となります。

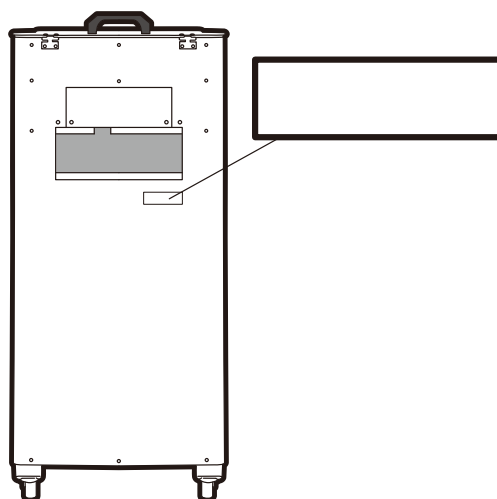
2.保証書がない場合

製品に貼付されているシリアル番号(PCで始まる10ケタの番号)をご確認ください。

便座等を取り外した内側の左奥または本体の後ろ側に記載されています。

ご確認くださいの上、「シリアル番号」「お買い上げ日」「販売店名」を伝えてください。

【うしろ】



お客様相談窓口

ラップオン・セイフティーコール  **0120-208-718** ニオワ ナイワ

受付時間：月～金 9:00～17:30

土・日・祝祭日・年末年始・その他都合によりお休みさせていただくことがありますので、予めご了承ください。

ユーザー登録について

ユーザー登録は弊社ウェブサイトよりご登録頂けます。 <https://wrappon.com/register>



MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

 wrappon®

 **日本セイフティー株式会社**

〒102-0082

東京都千代田区一番町21番地 一番町東急ビル 11F

TEL(03)6369-2223 FAX(03)6369-2228

PCMAY001J 2023年05月-初版